



①ホッケー ②ボウリング ③自転車 ④アーチェリー ⑤レスリング ⑥ボクシング ⑦新体操 ⑧フェンシング

障害者スポーツも体験

車いすバスケットボールやフライングディスク、サウンドテーブルテニスなどの障害者スポーツ体験も開催しました。参加した子どもたちは、競技用車いすの操作などに苦戦しながらも、さまざまな種目を楽しんでいました。

※県立ふれあいスポーツプラザでは、定期的に障害者スポーツの体験イベントを開催しています

問い合わせ先

県立ふれあいスポーツプラザ（伊勢崎市下触町）
☎0270-62-9000



車いすバスケットボール サウンドテーブルテニス

やってみよう！スポーツいろいろ

「わくわく運動プロジェクト」

スポーツにはたくさんさんの競技があります。例えば、国体・全国障害者スポーツ大会では、50を超える競技が実施されています。さまざまなスポーツの体験を通して、子どもたちに自分がやりたい種目を見つけてほしいという思いから、県は昨年度、小学生までの子どもを対象に、フェンシングやアーチェリー、新体操など20種目を超えるスポーツの体験イベント「目指せ！未来のアスリート わくわく運動プロジェクト」を開催しました。初めて触れる種目の体験を通し、スポーツの楽しさや喜びを多くの子どもたちに感じてもらうことができました。今年度も秋に開催を予定しています。

スポーツの楽しさを体験

「わくわく運動プロジェクト」の企画・運営に携わっている、県スポーツ協会の山さんに伺いました。



やま だいすけ 山 大輔さん

「近年、テレビやインターネットでスポーツが頻繁に取り上げられるようになりました。しかし、その多くは野球やサッカーなど一部のスポーツです。『わくわく運動プロジェクト』をきっかけに、子どもたちにもっとたくさん魅力的なスポーツがあることを知ってもらい、興味を持ってほしいですね。

イベントにはおよそ2千人の子どもたちが参加し、各競技団体のブースで、さまざまなスポーツを体験しました。実際に体験して『もっとやってみたい』と思う種目があれば、各競技団体が実施している体験会や地域のスポーツ少年団に参加して、スポーツに親しんでもらえるとうれしいです。

9年後には、国体・全国障害者スポーツ大会が群馬県で開催される予定です。イベントをきっかけにスポーツを始めた子どもが、このような大きな大会で活躍してくれることを楽しみにしています。今年の秋のイベントは新しい種目を追加するなど、より魅力的で、わくわくする内容にしたいです」

今年度開催

わくわく運動プロジェクト情報

日時・場所・定員

- ・10月27日（日） 正午～午後3時
県立敷島公園水泳場（前橋市敷島町） 80人程度（抽選）
- ・11月23日（土）、24日（日） 午前10時～午後3時
ALSOKぐんまアリーナ他（前橋市関根町）
各1,200人程度（先着順）

費用 無料 申込開始日 9月上旬（予定）

その他 詳しくは、県スポーツ協会ホームページ

（<http://www.gunma-sports.or.jp/>）でお知らせします ※上図から読み取れます

問い合わせ先 県スポーツ協会 ☎027-234-5555



参加した親子の声



前回参加した鈴木恵子さん（左）と奏絢さん親子

昨年度のイベントに子どもと全日程参加し、15種目を体験しました。多くのスポーツを体験できる貴重な機会でした。いろいろなスポーツを体験する中で、自分がやりたいと思える種目に出合えたらいいですね。次回も参加したいです。



子どもたちに夢や感動を！～アスリートとの交流事業～

県では、子どもたちにアスリートとの触れ合いの機会を設け、スポーツの楽しさや素晴らしさを伝えていく事業を行っています。

◆プロスポーツ感動体験プログラム

県内の3つのプロスポーツチームに所属する選手やコーチが県内の小・中学校やスポーツ少年団などを訪れ、実技指導をしたり、選手の経験や思いを伝えたりします。



ガスバクサツ群馬（サッカー）



群馬ダイヤモンドペガサス（野球）



群馬クレインサンダーズ（バスケットボール）

◆トップアスリート交流事業

特別支援学校などにおいて、障害者スポーツの普及や障害に対する理解促進のため、ラグビーや陸上、バスケットボールなどのトップアスリートが体験授業や講義を行います。



群馬クレインサンダーズの選手からバスケットボールを教わる特別支援学校の子どもたち